



2024  
11/10 日  
13:30~15:00

午後の部

# くらじぎになるミーティング シンポジウム+パネルディスカッション



会場：倉敷市立美術館 講堂  
(+オンライン) 定員：150名

主催 K2067プロジェクト (1-トルダム清心女子大学人間生活学科+NPO法人倉敷町家トラスト)

満池設計の  
3代目です!  
関西で公共施設  
の設計しています



西村清晃氏  
(株)満池設計代表

大学教員しながら  
歴史を生かした  
まちづくりを  
横浜でやっ  
ています



鈴木伸治氏  
横浜市立大学教授

歴史的街並と活用  
し、中心市街地  
再生に取り  
組んでいます



福川裕一氏  
NPO全国町並み保存連盟 理事長



ジャンホーレ氏  
オランダ政府文化遺産庁(RCE)  
シニア政策オフィサー

歴史的  
環境の  
保全が  
専門です!



ジャクリーン氏  
オランダ政府文化遺産庁(RCE)  
シニアアドバイザー

遺産の価値  
のマネジメント  
をしています!  
建築史・都市史  
が専門



根津幸子氏  
UrbanBerry Design 主宰

28年前オランダへ!  
建築家としてポルト  
マール 実験都市  
としてのまちづくり研究  
をしています!

## 倉敷とオランダで共有できる課題は?

なぜ同じような課題を抱えているか?  
なぜ過去に目を向けているのか?とすると  
我々の資源、エネルギーに限りがあることに  
気付いたから。何か新しいものを建てる前に  
まず何を持っているか?を見る必要がある

オランダは移民が多く、日本は人口減少...  
横浜という大都市でさえ、古い建物を活用している  
今あるものをどうやって再生していくか?新しい価値を  
経済的にも合理的で環境負荷小さい!  
歴史的価値ある町並み以外の可能性も。

オランダは移民が多く、日本ほど人口減少が  
深まりではないが、新しい人と元からの住民が  
共に町を活性化させる点は共通。オランダの  
難しさは、国籍・宗教・言語の違いがあること。しかし、  
目指す目標は共通している。住民同士の協力が不可欠!



## SDGsと歴史的遺産の関わりについて

場所・建物を理解することが重要。価値を評価する。  
許容できる変化はどのくらいか?保全のための開発が  
必要。残すために新しいものを加え、開発する。

"持続可能性"は色々なアイデアをつなぐ。  
遺産は犠牲となるものではなく、活用すべき資産  
遺産の保全はSDGsの目標達成に貢献できる!

使われなくなった家や物を活用する😊  
オランダでは空き地はすぐ市民ガーデンになる!  
小さな取り組みも積み重ね、新たな視点・価値をつくる



## "開発"する上で、日本での苦労は?

アイビースクエアの外壁保存の仕事で  
歴史的価値の低下の心配があった  
しかし、古いものの価値を守るためには  
新しいものを生む必要があった

## 変化についてどう思う?

50年前から、温暖化の前から  
積み重ねて来た議論を再確認する必要がある  
歴史的な建物・都市のあり方は、エネルギー保全  
と同時に、コミュニティとして、タワマンよりも優れている



詩を作るWS

まち好きの人を増やす

コネクション・繋がリ

WSのキーワード

自分の職業を1%貢献  
できるような場づくり

色々な人がまが  
色々な人を集める



2024  
11/10 日  
13:30~15:00

午後の部

# ② くらじぎになるミーティング シンポジウム+パネルディスカッション



会場：倉敷市立美術館 講堂  
(+オンライン) 定員：150名  
主催 K2067プロジェクト (1-トルダム清心女子大学人間生活学科+NPO法人倉敷町家トラスト)



シカンホール氏

現時点での結論  
ガイドラインを見るだけでは  
十分ではない今後の開発に  
目を向けていく

③



建築のガイドラインと  
調和のとれた開発を  
住宅や公共用途を加えることで  
失われた空間的な一体性を  
とり戻すことが出来る

⑤

えびす商店街 /  
新たな開発を加えることで  
地域住民の用途を強化  
できる可能性あり!

⑥

多くの空き地・駐車場がある!!  
地域の特性や調和のとれた  
住宅を建てることで失われた町の  
一体性や質をとり戻すことができる

①

このエリアの開発は  
倉敷にマイナスの影響

②

住宅用途を加えることにより  
美観地区の存在基盤を強化

④

慎重なガイドライン必要  
今離れてしまっている町の部分と  
人々と結びつけることができるのでは?  
図書館・美術館

肉会あせつ



福川氏

わずかに残されている歴史的建物の取り壊しを止める  
手段がない。倉敷町家トラストが「くい」とめているが、意図を持った  
テナビロッパーがない...空き地は駐車場、高層住宅になっている。  
町並み保存連盟としては、「限られた歴史的な地区の保存から、  
「歴史都市全体の歴史まちづくり」になるように努力し、歴史的価値の原則  
の実現を若い都市計画フロンティアと共に頑張りたい!

